

## プランクトン調査結果のお知らせ

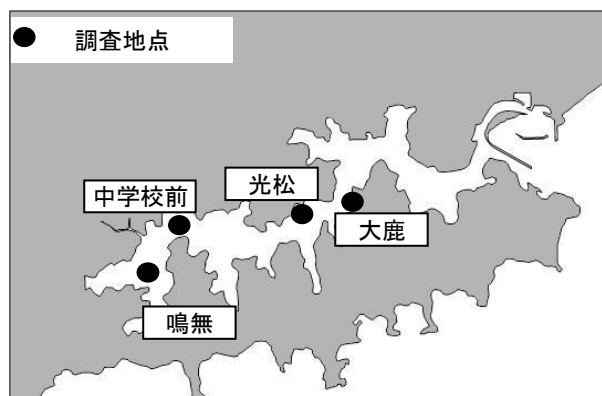
本日、午前10時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で7 cells/mL、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で7,700 cells/mL確認されました。また、無害種とされるプロロセントラム・ミニマムが最高で10,100 cells/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ミキモイ	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	プロロセントラム・ミニマム
鳴無	0m	0	0	10,100
	2m	1	900	800
	5m	7	450	0
中学校前	0m	0	0	6,500
	2m	2	7,700	100
	5m	0	100	100
光松	0m	0	0	3,500
	2m	2	750	900
	5m	1	40	10
大鹿	0m	0	0	4,700
	1m	0	200	2,900
	2m	0	2,200	1,300
	5m	0	40	40



## 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ:  
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ  
50 cells/mL以上(貝類のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページ及びNABRASでもご覧いただけます。

ホームページ: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>

NABRAS: [https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red\\_tide.html](https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp/red_tide.html)